

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月30日

新潟市長様

提出者

住所 新潟市北区笠柳921-1

氏名 有限会社エスエス興産 代表取締役 和田一紀

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-388-5988

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新潟市内 各解体工事
事業場の所在地	新潟市内全般
計画期間	令和6年4月1日から 令和7年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	その他職別工事業 (解体工事業)
② 事業の規模	解体工事売上 306,305千円 (令和5年度売上)
③ 従業員数	5名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃プラスチック類 ・ 紙くず ・ 木くず ・ 繊維くず ・ ガラス・陶磁器くず ・ 混合廃棄物 ・ 廃石膏ボード ・ 石綿含有物 <p style="text-align: center;"> ————— 処分業者へ委託 ————— 最終処分場へ委託 </p> <ul style="list-style-type: none"> ・ がれき類 <p style="text-align: center;"> ————— 処分業者へ委託 ————— 再生砕石として再資源化 </p>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役 営業担当 現場責任者(職長) 現場作業員

総務
・マニフェストの管理
・排出量の集計

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状		【前年度 (5 年度) 実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
排出量	7.05 t	1.55 t	330.55 t	21.80 t	53.96 t	1,806.17 t	58.75 t	34.25 t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
排出量									
(これまでに実施した取組)									
産業廃棄物の種類の分別									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
排出量	7.00 t	1.00 t	330.00 t	21.00 t	53.00 t	1,806.00 t	58.00 t	34.00 t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
排出量	0.00 t								
(今後実施する予定の計画)									
再利用の促進、再資源化施設への搬入									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物が混入しない様に分別の徹底。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記内容を更に強化する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（5年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t								
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（5年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t								
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t								
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状		【前年度（5年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状		【前年度（5年度）実績】							
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
全処理委託量	7.05 t	1.55 t	330.55 t	21.80 t	53.96 t	1,806.17 t	58.75 t	34.25 t	
優良認定処理業者への処理委託量	4.99 t	1.25 t	232.35 t	21.50 t	26.17 t		40.32 t	8.86 t	
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	1,806.17 t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
産業廃棄物の種類	石綿含有物								
全処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t	t	t	t	t	t	t	t	
再生利用業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									

【目標】										
① 計画	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ガラス・陶磁器くず	がれき類	廃石膏ボード	混合廃棄物	
	全処理委託量	7.00 t	1.00 t	330.00 t	21.00 t	53.00 t	1,806.00 t	58.00 t	34.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	7.00 t	1.00 t	330.00 t	21.00 t	53.00 t		58.00 t	34.00 t	
	再生利用業者への処理委託量					0.00 t	1,806.00 t			
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
	産業廃棄物の種類	石綿含有物								
	全処理委託量									
	優良認定処理業者への処理委託量									
	再生利用業者への処理委託量									
認定熱回収業者への処理委託量										
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
(今後実施する予定の取組)										
※事務処理欄										

産業廃棄物処理計画書（集計用シート）

提出者の名称	有限会社エスエス興産 代表取締役 和田一紀	提出者の住所	新潟市北区笠柳921-1
事業場の名称	新潟市内 各解体工事	事業場の所在地	新潟市内全般
内容年度	6 年度		

(単位:トン)

廃棄物の種類	現状 / 計画	排出量 A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
廃プラスチック類	現状	7.05	0.00	0.00		7.05	4.99				
	計画	7.00	0.00	0.00		7.00	7.00				
紙くず	現状	1.55	0.00	0.00		1.55	1.25				
	計画	1.00	0.00	0.00		1.00	1.00				
木くず	現状	330.55	0.00	0.00		330.55	232.35				
	計画	330.00	0.00	0.00		330.00	330.00				
繊維くず	現状	21.80	0.00	0.00		21.80	21.50				
	計画	21.00	0.00	0.00		21.00	21.00				
ガラス・陶磁器くず	現状	53.96	0.00	0.00		53.96	26.17				
	計画	53.00	0.00	0.00		53.00	53.00	0.00			
がれき類	現状	1,806.17	0.00	0.00		1,806.17		1,806.17			
	計画	1,806.00	0.00	0.00		1,806.00		1,806.00			
廃石膏ボード	現状	58.75	0.00	0.00		58.75	40.32				
	計画	58.00	0.00	0.00		58.00	58.00				
混合廃棄物	現状	34.25	0.00	0.00		34.25	8.86				
	計画	34.00	0.00	0.00		34.00	34.00				
石綿含有物	現状		0.00	0.00		0.00	0.00				
	計画	0.00	0.00	0.00							
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
	現状										
	計画										
合計	現状	2,314.08				2,314.08	335.44	1,806.17			
	計画	2,310.00				2,310.00	504.00	1,806.00			